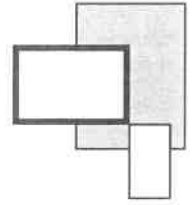




Matsuyama
Business
College

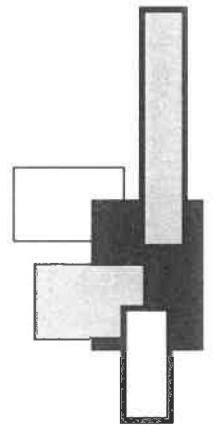
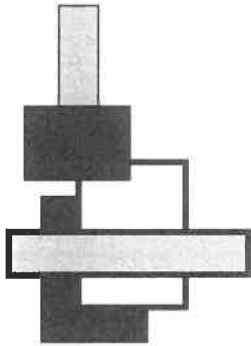


松山デザイナー専門学校

ファッションクリエイター学科

2025年度

シラバス



ファッションパタンナーコース 3年

名前

※一年間、各自保管すること

令和7年度

服飾家政専門課程 ファッションクリエイター学科 パタンナーコース

必修 / 選択	区分	科目名	種別	担当者	パタンナーコース 3年		
					前期	後期	単位
必修	学科 共通	服飾造形Ⅴ	実習	大野・木村	240		8
		服飾造形Ⅵ	実習	大野・木村		210	7
		卒業研究	実習	大野		150	5
	コース	創作パターン/サンプル縫製	実習	野口	60		2
		パターンメイキングⅢ-A(マーベラス)	講義	大野・野口	60		4
		パターンメイキングⅢ-B	講義	大野		60	4
		ドレーピング	実習	大野	30		1
必修科目 合計					390	420	31
年間合計時間/単位数					810		31

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

授業科目	服飾造形V			時間数 (コマ数)	240 (120)	単位数	8
担当教員 (資格等)	大野 幸美・木村 蘭			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	デザイン画(15コマ)	学園祭デザイン考案、デザイン画コンテスト					木村
16～30	Fショー作品制作 (50コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
31～63		裁断・縫製					
64～65		スタイリング、撮影					
66～73	自由制作(25コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
74～88		裁断・縫製					
89～90		スタイリング、撮影					
91～100	ジャケット(30コマ) マニピュレーション	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
101～118		裁断・縫製					
119～120		スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン画10%、Fショー作品40%、自由制作20%、ジャケット30%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	服飾造形VI			時間数 (コマ数)	210 (105)	単位数	7
担当教員 (資格等)	大野 幸美・木村 蘭			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	デザイン画(15コマ)	松山コレクションデザイン考案、デザイン画コンテスト					木村
16～30	オートクチュール作品 (45コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
31～58		裁断・縫製					
59～60		スタイリング、撮影					
61～75	卒業式衣装(45コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
76～103		裁断・縫製					
104～105		スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン画10%、オートクチュール作品40%、卒業式衣装50%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	卒業研究			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	これまでの学生生活の集大成となる作品を創り、作品集とポートフォリオに残す						
学習到達 目標	松山コレクションで作品発表						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、 多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	卒業制作(3体)	パターン、仮縫い準備、審査会					
16～73	〃	修正、本縫い、仕上げ					
74～75	〃	スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	作品100%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	創作パターン/サンプル縫製			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要な、デザイン表現技術の修得を目指す						
学習到達 目標	幅広いアイテムの構造と理論的な展開方法を習得し、デザインパターン制作ができる						
担当教員の 授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、「今」のファッションを表現するパターンテクニックと型紙の 制作方法を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	創作パターンひらめき	パターンマジック					
2		円を着る・三角を着る・四角を着る 凹凸を作る					
3	デザインブラウス(1)	変形ブラウスの構造 ・実寸製図					
4	デザインブラウス(2)(3)	デザインブラウス(1)を使ったアレンジ方法(縮尺製図)					
5	デザインブラウス作成	デザインブラウス(1)(2)(3)の中から					
6		・パーツパターン抜き出し ・トワル裁断 ・ミシン縫製					
7	ライダーズジャケット	ピヴォットスリーブ					
8		・実寸製図					
9	ジャケット	ジャケット裏地の製図					
10		・裏地に必要なゆとり 見返し・表襟の製図					
11		・生地の厚み分の展開 ポケットに必要なパーツ 縫製仕様書作成					
12	デザインジャケット	有り型パターンを変化させる(らぶジャケット)					
13		・製図 ・仕様書					
14	テスト	前期修了テスト(製図)					
15	テスト	前期修了テスト(実技)					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献	『パターンマジック』						
成績評価の 方法・基準	課題50%、修了テスト50%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	パターンメイキングⅢ-A		時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	大野 幸美・野口 陽子		時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年	
授業科目の テーマと目的	パターンメイキング技術検定試験2級取得を目的とし、企業のパターンメーカーとして対応できる工業用パターンに関する専門知識・技術、グレーディング技術の習得/ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要な、デザイン表現技術の修得を目指す					
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験2級取得 ファッション3Dモデリングにて、ブランド企画の商品提案をすることができる					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、「今」のファッションを表現するパターンテクニックと型紙の制作方法を指導する。				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1~4	ファーストパターンメイキング	ジャケットパターンメイキング(縮尺・身頃)			大野	
5~8	〃	ジャケットパターンメイキング(縮尺・袖)			大野	
9~12	工業用パターンメイキング	ジャケット縫い代つけ			大野	
8	工業用パターンメイキング	工業パターンメイキングの知識			大野	
9~10	〃	工業用パターンメイキング			大野	
11~14	グレーディング	グレーディングとは、グレーディング実技			大野	
15	テスト	修了テスト			大野	
16~18	ファッション3Dモデリング	ブルゾンとロングワンピース製図 素材・ファスナー・ステッチ・アニメーション操作 仕様書作成			野口	
19~21	ファッション3Dモデリング	ビステフワンピース製図 袖構造の検証・マチ形状の検証 素材・ファスナー・ステッチ・アニメーション操作			野口	
22~28	ファッション3Dモデリング	ブランド企画 商品構成 ・デザイン6型製図 ・配色展開 ・サイズ展開 ・コーディネイト提案 等のマップ			野口	
29~30	テスト	修了テスト			野口	
使用テキスト 教材・教具	オリジナルプリント、『ドレメニューパターンブック NO.6』					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	3Dモデリング修了テスト50%、検定理論テスト50%で評価する					
履修上の 留意点		検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(筆記) 2025年7月12日(土)			
備考						

授業科目	パターンメイキングⅢ-B			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ジャケットのパターンメイキング、トレース、シーチング組立て、ファーストパターン作成の一連の作業を3時間半で完成させる						
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験2級取得						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～5	パターンの理解	出題されるジャケット2種のパターンメイキング					
6～24	実技練習	2種のデザインジャケットの反復練習					
25～27	テスト	デザインA 修了テスト					
28～30	テスト	デザインB 修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	オリジナルプリント						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	修了テスト100%で評価する						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(実技) 2025年9月6日(土)				
備考	広島会場にて受験。試験会場までの交通費は、学校規定による交通費を後日支給。 規定を上回る金額については自己負担						

授業科目	ドレーピング			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ドレーピング法を学び、オリジナルデザインに対応できるようにする						
学習到達 目標	ドレーピングでのパターン制作						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ドレーピングとは	ドレーピングの手順、基礎知識について講義					
2~3	フレアスカート	実技制作、パターントレース					
4~5	ヨークスカート	実技制作、パターントレース					
6~7	デザインスカート	各自オリジナルデザインのスカートを考え、実技制作					
8~9	基本身頃	実技制作、パターントレース					
10~11	身頃アレンジ	実技制作、パターントレース					
12~13	コレクション作品の再現1	実技制作、パターントレース					
14~15	コレクション作品の再現2	実技制作、パターントレース					
使用テキスト 教材・教具	シーティング他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	提出作品の立体技術・精密度・スピード・完成度を各25%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							